11°

マ

弘明会長兼社長

導入を行っております。

数の工場で増改築や設備 資を加速させており、 け、現在国内工場への投 に強い生産体制構築に向

てナ侵攻や円安など、国

足を受け、製品を安定的

研修センターは移設によ

を施しました。さいたま

り設備・陳列を大幅に強

一昨年来の部品調達不

に供給し続けることの重

昨年はロシアのウクラ

いと願っております。

つ、乗り切っていきた

ち、名古屋と横浜の研修 ある研修センターのう また昨年、全国に8カ所

センターでは大幅な改築

より身近なメーカーを目指す

戻っており、本年度は市

および流通コストの高騰

器、業務用機器ともに省

化、DX化を加速できる

業務において業務を最適

理などの業務全般や配送 の提案をはじめ、顧客管

より一層の低減に努めま 産に伴うCO゚排出量の

せんでしたが、より有事

た、引き続き、家庭用意 製品開発を進めます。ま 代エネルギーに対応した

ソフト

面でも支援を強化

生産体制はほぼ通常に

況が続き、ご迷惑をおか

しました。昨夏以降

をいただき感謝しており 業界の皆さまにはご理解

ます。依然として原材料

ムーズに届けられない状

与儀なくされましたが、 昨年6月には価格改定を

給逼迫により商品をス

不足やコロナ禍による需

昨年は、長引く半導体

とした原材料やガソリ

ここ数年の金属を中心

ン・電気代などエネル

出量ゼロを目標とした中

サービスを展開。Web

も着手しています。ま

た、需要予測の精度向上

もに、グリーン電力化へ 使用量削減を目指すとと をスタート。より一層の

できるようさまざまな

2050年のCO²排

価格の高騰により、

て、水素混合燃料での燃

長期的な取り組みとし

焼仕様の確立など、次世

チャルの新たな顧客接点

化することで、製品の生

により工場の稼働を最適

ム、によるリアルとバー 展示会『AZショー し上げます。

の分野において、あらゆ 暮らし」「健康と暮らし」

リッド給湯・暖房システ

昨年商品化したハイブ

また、カー

ボンニュー

ム「ECO ONE (H

的に取り組み、今後は環

トラルへの貢献にも積極

ておりますことを心より

らず、ご不便をお掛けし

境対応商品の開発に加

期解消と納期正常化に努

引き続き、受注残の早

コワン) X5」や「ウル

トラファインバブル給湯

あらゆる熱エネルギーを活用 ドップに聞く2023年の抱負と方針 世界の社会課題解決に貢献 リンナイ において皆さまには大変 くの企業に大きな影響を 内藤 弘康社長

を推進しており、「熱と

指してまいります。

せております。

り申し上げます。

ざしております。

「Vプラン23」の最終年

お応えする機能を充実さ

りますよう、心よりお祈益々繁栄する良い年であ

高収益体質への進化、

海

外事業は持続的成長をめ

本年が皆さまと共に

の地盤固め」のフェーズ

の3年間を「飛躍のため

と位置付け、国内事業は

方を創造)」の実現と持続

ど、現代社会のニーズに類乾燥機「乾太くん」な

をいただいているガス衣 をはじめ、その他ご好評

(健全で心地よい暮らし

ある「Creating

giero (レジェロ)」 器」、無水調理鍋「Leg

> るクリーン燃料「水素」 え、CO゚排出ゼロとな

めてまいります。

開発も進めていく計画で の燃焼技術確立に向けた

経営計画「Vプラン23」

ます。

healthier

決に貢献することによ ながら世界の社会課題解 る熱エネルギーを活用し

お客さまとの約束で

昨年の世界経済は、新 謹んで新年のご挨拶を ご迷惑をおかけいたしま 商品供給を最重点課題と リスクに備え、安定した した。今後も起こりえる

V

プラ

ン23」の最終年度

取引先さまやユーザーさ

け致しました。「サプラ

イチェーンの再構築」を

に継続的に取り組むとと サプライチェーンの構築 度となる本年は、盤石な

石なサ

プライチェーン構築へ

型コロナウイルス感染症 に関する制限緩和が進む た、明るい兆しも見えて 業収益の持ち直しといっ の期待や、個人消費や企 ますが、インバウンドへ 価上昇などが続いており いては歴史的な円安や物 して取り組んでまいりま 一方、国内経済にお

まいりました。

にあります。また、サプ 不透明感が拭えない状況 情勢の長期化など、未だ なか、継続的な原材料や 金利の上昇、ウクライナ ・価格の高騰、

このようななか、リン

ノーリツ 降、回復の兆しが見えま 症拡大に伴うまん延防止 等重点措置の3月解除以 新型コロナウイルス感染 したが、依然として予断 腹巻 知 社長 ても、上海でロックダウ ンが長期化するなど、各

ご希望通りの納期で製品

したものの、

今もなお、

に努めてまいります。

なビジネスモデルの構築 た企業活動の変革と新た もに、DX技術を活用し

をお届けするまでには至

に向けた世界的な取り組

また、脱炭素社会実現

た。3月以降生産は回復

に取り組んでまいりまし 最優先課題に掲げ、

を許さない状況が続きま 調達難の影響で、多くの 続しました。 国で厳しい経済情勢が継 昨年より継続した部品 当社におきましては、

次世代エネ対応の製品開発 ナイは中期経営計画「N 昨年のわが国経済は

産

エコジョーズのデファクト化に注力

リッド給湯システムのラ

を提案することで、エネ ね、新たなシステム構築 化に注力。業務用ハイブ

一人がスキルアップを重

新コスモス電機

バ

パーパス 髙木

裕三社長

けるさらなるCO。低減

へ貢献します。

し、業務用給湯分野にお インナップ拡充も計画

ン

業

一ライチェーンの混乱は多

コジョーズのデファクト エネ製品の拡販のためエ した。一方、海外におい よう、「リスキリング」を ドに、社員一人

グロー バルでサステナ 事業活動に注



-事業者さまや社会

が続き、部品不足や資源 ウイルス感染症の拡大に 加え、不安定な国際情勢 昨年からの新型コロナ ります。 業者の皆さまには多大な 生じており、LPガス事

プ

制の効率化に尽力しま

を高め、無駄なくスピー

ィーに商品を届けま

ム」を軸に、事業者さま スカイプラットフォー

のさらなるDX化を推進

場動向や需要予測の向上

は続いており、生・販一

体となり需要予測の精度

互換包括システム「AΖ

IT部門では、全方位

向けた取り組みとして、

さらに脱炭素化社会に

エネルギー量の見える化 工場内で使用される一次

に努め、より一層生産体

0

高騰、そして円安による NTTグループの総力を結集 るご迷惑をお掛けしてお この場をお借りしてお

続き、ウクライナ侵攻、 コロナパンデミックに

思いです。

げます。旧年中は格別の年のごあいさつを申し上

厚く御礼

さまと力を合わせて一つ

たことも一因となり、

ました。当社ではかねて 要性を改めて痛感いたし

より内製化率を高めてい

さまから大きな評価をい

10月の内覧会では取引先

ただきました。それぞれ

及ぼしました。不確かさ 業活動にも大きな影響を 価高は日頃の生活や、企 多発し、また世界的な物 内外で歴史的な出来事が

新春を迎え、謹んで新

とご発展の一年となりま を目指し、業界の発展に 軸として、研修センター ニューを取り揃え、 ましたが、今年が皆さま 寄与していきたいと考え 引先さまに近いメーカー ご支援を強化し、より取 えております。 させていただきたいと考 まの営業活動のご支援を にとってさらなるご繁栄 ております。最後になり などソフト面においても 製品の安定供給化を本

ごあいさつとさせていた すことを祈念し、新年の

ビジネスの未来を一緒に 今般、ガス事業者さま

フォー

な責務で身が引き締まる ガス業界にとってエネル 代に突入しました。LP ど世界は乱世・有事の時 安全保障上、極めて重要 円安・インフレの加速な の安定的供給は経済

基盤・サービス提供基盤 を活用し、「ゼロトラス た。NTTグループの信 ン・ビジネスプラット 頼性の高いネットワーク インナップに加えまし ての思いを込め『テレコ プラットフォー 創造していく「ビジネス ムーをサー ムとし ービスラ 送ルー 送管理システム・配送サ トナビ」を今年度中

て6年目の事業年度を迎

います。

今年は、社長に対

ス事業者さまへの新 析による需要家さま 以外のデータとの相 界全体の発展のためガス

付加価値還元も目指

これからも

ルソリューションで

たな領域

第一ステップとして各 たノウハウをタイムリ を排する仕様とし、最新 のテクノロジーと蓄積し

ウドサービスを提供して マルチテナント型のクラ 最新のサイバーテロ対策 ト・セキュリティ」など をタイムリーに適用した いきます。

NTTテレコン ガス業界の発展に尽力 深澤 允 「指針ゲー を有効活用し合理的な配 ビス」、毎日検針デー -タ連携を可能にする トを作成する「配

は原則パラメータ設定に る予定です。各事業者さ 留め、極力カスタマイズ ま業務へのチューニング を来年度中に提供開始す 「基幹業務システム」全般 に、第二ステップとして を拓く」を掲げ、創業以

るソ ツ

幹システム等上位 います。集中監視の通信 ある意味集大成と考 端末等下位レイヤ 昇華は、一連の大変革の リューションビジネスの ン・ビジネスプラ てきましたが、『テ 来の大変革を各種推 台によっ

髙橋 良典社長 詫び申し上げるととも ることを追求し、世界中 取り上げられています の人々に当社のグルー クションプランの一つに 上が目標達成に向けたア ガス警報器の付加価値向 た「液化石油ガス安全高 力を続けてまいります。 向け引き続き最大限の努 してまいります。 を、わかすこと。」を実現 ミッション「新しい幸せ プが未来に向けて今でき 度化計画2030」では、 2021年に策定され 製品供給の正常化に TTグループが推進して 発売致しました。ル 新商品「PLUSC 互連携を視野に入れ いる IOW N 構想と ラシオ)」を昨年8日 知機能付き火災警報器の 組んできた一酸化炭 ける商品の開発を進 お客さまに選んでい を持たせ、今まで2 の設置率向上のため の設置率向上を図る 業会が2012年度より 供を始めています IoTガス警報器の ぐことで、さまざまな新 をインターネットに よる死因の約4割が一酸 ました。LPガス嘋 イク運動が10周年を 開始したLPガス数 していきます。また ガス警報器に新たな にいち早く着手をし また、当社が長年 昨年は、ガス警報 当社では、ガス繁 -ドタイムでご 背面パネル付 者さまの保安推進の一助 まれた「家庭用ガス **ヘテナブルな事業活** はガス事故を未然に防 ューションをワンス とができたという 約15万台のガス警 が注目され始め

化炭素中毒・窒息による ながら貢献できればと思 RBS-52M (50kg4本用) (20kg2本用) (50kg2本用) 製造元 株式会社ホームハイテック TEL072-937-3000 http://www.home-hightec.

行きは依然として不透明 を向け、ノーリツグル 「日本から世界へ」と目線 代の変化に柔軟に対応 な状況が続きますが、時 も重なり、経済情勢の先地政学的リスクの高まり 発を一層強化してまいり るとともに、社会課題を 品のさらなる拡販を進め 器を中心に環境配慮型商 商品である温水・厨房機 みが加速するなか、 解決する商品・技術の開 し、「現在から未来へ」 急激な原材 -価格の高騰に加え、 料やエネル パーフェクトな保安と美観の決定版! 組立も簡単 大きな取付版 ベルト付

など通信事業者として 点に拘りながらも、 ムを確立していきま ビスを担ってきた 海外でも日本で からもお客さま グローバルで クの品質や、 へ積極的に ービスス すでに多 力 N Y いきま كے

★ UTIC-202PM 20kg容器 2本用 ★ UTIC-502PM 50kg容器 2本用



取付設置が 簡単です!

特徴

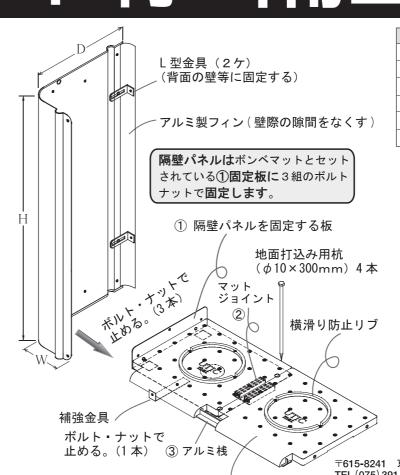
(1) ボンベマットは、耐震対応のため 容器の横滑り防止リブ付

(2) 赤サビ防止10年保証 (ガルファンカラー鉄板とポリエ チレン樹脂の組み合わせです) ただし地面打込み用杭を除く。

(3) ボンベマット (マットジョイント付) の追加で容器の本数増加対応可能。

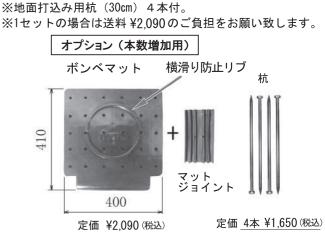
(4) 壁際の隙間は50mmまで調整可能です。

(5) 左右兼用型です。



ボンベマット

仕 様 番 寸 法 UTIC-501PM | 50㎏容器1本用 | W188×H1530×D428 | ¥23,100 UTIC-502PM | 50kg容器 2 本用 | W188×H1530×D428 | ¥24,200 UTIC-301PM | 30kg容器 1 本用 | W188×H1300×D428 UTIC-302PM | 30kg容器 2 本用 | W188×H1300×D428 UTIC-201PM | 20kg容器 1 本用 | W188×H1000×D428 | ¥20,900 UTIC-202PM | 20kg容器 2 本用 | W188×H1000×D428 | ¥22,000 ※地面打込み用杭(30cm) 4本付。



(送料1,320円) (送料1,320円)

〒615-8241 京都市西京区御陵谷町35-11 ご注文は FAX 🚾 0120-1-365-46 TEL (075) 391-1011 FAX (075) 391-1015 URL http://utic.jp E-mail ts@utic.jp お問い合わせは TEL 20120-50-72-72